



公益財団法人横浜 YWCA 2018 年度 事業報告

公益財団法人 横浜 YWCA

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町 225

Tel: 045-681-2903

Fax: 045-662-0926

E-mail: office-yokohama@ywca.or.jp

I. 公益目的事業

1. 生きづらさを感じる女性の就労支援

今年度、カフェは就労支援事業として 11 年目、「Y カフェ パーショ」としては 3 年目を迎えた。実習では新たに、市内の高等特別支援学校に所属する女子学生の地域移行支援及び学校実習の受け入れをはじめ、他団体からの実習に関する問い合わせも増加。去年度に引き続き、よこはま若者サポートステーションからの実習生や、児童養護施設から社会に巣立つ子どもたちの自立支援をしている認定 NPO 法人ブリッジフォースマイルから学生のインターン生の受け入れを継続し、他団体を通しての受け入れも行った。

また、2018 年 1 月から 1 年間をトライアル期間としていた、実習生への片道実費分の交通費支給が 2019 年 3 月まで延長、2019 年度は交通費実費分の全額支給が決定した。全額支給決定の要因としては、去年比で 2 倍もの実習生の増加が挙げられる。そして、その中から短期アルバイトへ挑戦した方や、就職が決まった方も出てきた。

もう一度社会とつながりたいと願う女性たちを応援することをミッションにアクセサリーを販売している Peace Pearl との共同ワークショップ（以下、WS）では、WS 内で作製した商品を販売し、収益の一部を製作者へ返金を行っているほか、カフェ実習はまだ難しい方・パーショでの実習待ちの期間に少しでも雰囲気をつかみたい方・実習が終わっても緩やかに繋がっていたい方の居場所としても機能を果たしている。

新メニューとしてはスープセットの販売を開始。現在ではランチ販売のない曜日（火曜木曜金曜）に 3 種類のスープを週替わりで提供している。ランチメニューでは、バリエーション豊かな新メニューにも挑戦し、予約分で販売が終了するほどの好評を得ると同時に、接客や調理といった実習生のスキルアップの機会を増やした。

(1) 職場実習

- 実習：実習生 23 名、インターン 3 名
- 実習日数：のべ 412 日、（うちインターン 9 日）
- 喫茶利用者：のべ 4,943 名

(2) 講座・イベントの開催

- アクセサリーワークショップ（全 12 回）
講師：青木梓（Peace Pearl） 会場：Y カフェ パーショ 参加者：のべ 29 名
- Y カフェ パーショ 2 周年記念イベント「ここは、みんなのための場所」
話し手：一色義直さん（「Y カフェ・パーショ」プロボノチーム）、島宗紋子さん（特定非営利活動法人港南福祉ホーム） 亀井美里さん（中区社会福祉協議会）
日時：2018 年 11 月 14 日（水） 会場：Y カフェ パーショ 参加者：16 名
- 絵本の読み聞かせイベント
 - ① パーショの春のおはなし会♪
日時：2018 年 4 月 26 日（木） 14:00-15:00
講師：吉川知保、大森由紀 参加者：11 名（大人 5 名、子ども 6 名）
 - ② パーショの七夕おはなし会♪
日時：2018 年 6 月 21 日（木） 14:00-15:00
講師：吉川知保、大森由紀 参加者：20 名（大人 10 名、子ども 10 名）
 - ③ パーショの秋のおはなし会♪
日時：2018 年 10 月 11 日（木） 14:00-15:00
講師：吉川知保、大森由紀 参加者：10 名（大人 5 名、子ども 5 名）
 - ④ パーショの冬のおはなし会♪
日時：2018 年 12 月 20 日（木） 14:00-15:00
講師：吉川知保、大森由紀 参加者：8 名（大人 4 名、子ども 4 名）

2. 暴力を受けた女性支援「ゆう」

「ゆう」では、一人ひとりの女性がその人らしく、安心・安全・健康に生きていけるようにと願い、2010 年度より活動している。

弁護士による、毎月開催の「よくわかる離婚講座」（後援：法テラス神奈川）は、離婚の法的な基礎知識、気が付きにくいドメスティック・バイオレンスやモラルハラスメントとは何か、その対処法について分かり易く解説している。講座受講者を対象とした、講師による弁護士相談もセットで実施している。講座受講者の内、高い割合で弁護士相談への申込みもあり、ニーズの高さが伺える。講座中の託児も受け付けており、託児を引き受けてくれるボランティアを募集中。

相談事業は、心に抱える問題などを相談する「心理カウンセリング」と、生活や福祉やまた様々な相談窓口である「女性相談」を行っている。「心理カウンセリング」は、2018年度は4月から水曜日と土曜日の夜間の時間帯の予約枠を増やした。また支援に携わっている方を対象とした「支援者向けスーパービジョン」も行っている。

また2015年度より、支援者を対象とし、単発参加を前提とした「暴力を受けた女性のための支援者向け講座」を実施している。2018年度は、6月にパート1、10月にパート2を実施した。横浜市以外の県内からの参加者も多く、全8回で延べ55名の参加があった。8/4（土）にも、支援者を対象とした、精神科医の小西聖子さんを講師に、一昨年度から実施している、連続講座の第3回目「被害者支援の現場で生かせる精神医学的知識」を開催。

一般を対象として、2019年1月26日（土）新春落語会「親と子の間」を開催。

(1) 相談・支援

- ・心理カウンセリング（予約制） 相談者：のべ508名
- ・支援者向けスーパービジョン（予約制） 相談者：のべ35名
- ・女性相談（予約制） 相談者：のべ7名（うち同行支援2名）
- ・弁護士相談（法律講座受講者のみ） 相談者：のべ58名 後援：法テラス神奈川

(2) 「女性のための法律講座 よくわかる離婚講座」の開催

全17回 講師（弁護士）：白石美奈子、宮下真理子
会場：横浜YWCA 参加者：のべ127名

(3) その他講座の開催

① 支援者向け講座パート1

- ・第1回「サポートの視点について、公的支援について」
講師：元自治体女性相談員
日時：2018年6月16日（土）参加者：8名
- ・第2回「DV相談の受け方」
講師：新堀由美子（男女共同参画センター 職員）
日時：2018年6月16日（土）参加者10名
- ・第3回「法律講座」
講師：白石美奈子 弁護士（神奈川県弁護士会 犯罪被害者支援委員会 委員。）
日時：2018年6月16日（土）参加者：8名
- ・第4回「DVと児童虐待 ーいったん離れた親子の新しいスタートを考えるー」
講師：東玲子弁護士（神奈川県弁護士会 子どもの権利委員会 子どもの福祉部会、特定非営利活動法人 子どもセンターてんぼ 理事）
日時：2018年6月30日（土）参加者4名
- ・第5回「被害者支援の実際」
講師：中島涼子（東京医科歯科大学付属病院 精神科 臨床心理士）（前 武蔵野大学心理臨床センター 相談員）
日時：2018年6月30日（土）参加者5名
- ・第6回「支援者のメンタルヘルス」
講師：中島涼子（東京医科歯科大学付属病院 精神科 臨床心理士）（前 武蔵野大学心理臨床センター 相談員）
日時：2018年6月30日（土）参加者8名

② 支援者向け講座パート2

- ・第1回「関係機関ツアー」
引率：ゆうメンバー 日時：2018年10月15日（月） 参加者7名

- ・第2回「生活者としての外国籍女性とDV被害者支援」
講師：新倉久乃（特定非営利活動法人 女性の家サーラー 理事）
日時：2018年10月20日（土） 参加者：5名

③特別プログラム

- 小西聖子連続講座第3回 「被害者支援の現場で生かせる精神医学的知識」
講師：小西聖子（精神科医 武蔵野大学教授） 日時：2018年8月4日（土）
会場：横浜YWCA 参加者：16名
- ゆう亭・新春落語会「親と子の間」
出演：柳亭燕路（落語家）、木村弓子（カウンセラー）
日時：2019年1月26日（土） 会場：横浜YWCA 参加者：19名

3. 女性の心身の健全な育成と福祉の増進に資する各種講座の提供

声を出すことや身体を動かすことによる健康づくりを目的とした講座、女性の多様な生き方について理解を深めることを目的とした講座、また個人の信仰に関係なく聖書をジェンダーの視点で読みながら自由に意見交換を行う会の開催を行った。

(1) 女性の健康をテーマにした健康講座の開催

①「のびのびコーラス」

講師：関根良子（音楽教員、チェンバロ奏者） 会場：横浜YWCA
I期（4～9月）計12回 在籍者：6名 II期（10～3月）計12回 在籍者：5名

②「フラダンス」

講師：カプア田中フラスタジオ、ティアレヌイスタジオ 会場：横浜YWCA
I期（4～6月）計6回 在籍者：6名 II期（7～10月）計6回 在籍者：6名
III期（10～12月）計6回 在籍者：6名 IV期（1～3月）計6回 在籍者：6名

③「健身気功」

講師：本川由美子（全日本健身気功&太極拳練功大会技審判長）
全20回 会場：横浜YWCA 参加者：のべ137名

④「脳も鍛える健康体操」

講師：真崎祥子（元津田塾大学・お茶の水女子大学体育講師）
全22回 会場：横浜YWCA 参加者：のべ129名

⑤「高年のための健康体操（初級）」

講師：菅原亜紀（スポーツインストラクター）
全14回 会場：横浜YWCA 参加者：のべ92名

(2) 女性の多様な生き方について理解を深める講座の開催

①夏のキャンドルナイト「読んだふりブックトーク」

日時：2018年6月23日（土） 会場：横浜YWCA 参加者：4名

②冬のキャンドルナイト「わたしのお金 今と未来」

日時：2018年12月22日（土） 場所：横浜YWCA 参加者数：8名

③聖書を冒険する会

全9回 会場：横浜YWCA 参加者：のべ41名

④ガールズナイトカフェ

全9回 会場：横浜YWCA 参加者：のべ87名

⑤ユース憲法カフェ『「恋愛」するってどういうこと?:自分と相手を尊重する関係について考える』

講師：西山さつき(NPO 法人レジリエンス代表)
日時：2018年7月22日（土） 場所：横浜YWCA 参加者数：13名

⑥Musical Workshop 2019 Spring 『ねえ、そこの君。Musical やってかない?』

日時：2019年3月23日（土）・24（日） 場所：横浜YWCA

参加者数：16名 鑑賞参加者数：24名

協力：公益財団法人 大阪YWCA、熊本YWCA、一般財団法人 仙台YWCA

⑦卒業おめでとう！YWCA とはじめる新生活 新入生歓迎 Party！

日時：2019年3月25日（月） 場所：横浜YWCA 参加者数：11名（内、新入生0名）

(3) 「AIDS文化フォーラム in 横浜」の実行に組織委員として協力

テーマ：#リアルとつながる 日時：2018年8月3日（金）～5日（日）

会場：かながわ県民センター 3日間ののべ参加者：5,355名

4. 人材育成及び地域社会の健全な発展に資する各種プログラムの提供

会館1階をコミュニティ・スペース「わみゆう」という名称で地域に開放しており、この「わみゆう」で開催している高齢者の集いの場「シニアサロン ティールームよこはま」は今年で12周年を迎え、高齢者が地域で孤立することなく健康で自立した生活を送れるようにと、毎月開催している。

(1) 高齢者施設・養護施設・その他の社会福祉施設でのボランティア活動

① 洋裁ボランティア（訓盲院）

全20回 場所：社会福祉法人横浜訓盲院 参加者：のべ60名

② 朗読ボランティアグループ「ゆりかもめ」

●テープ朗読 全11回 場所：横浜YWCA 参加者：のべ84名

●対面朗読 全11回 場所：介護老人保健施設ハートケア横浜 参加者：のべ44名

(2) ボランティア活動に資する知識を深めるための講座の開催

① 「平和のバトン」－限りない可能性を信じて－

日時：2018年11月10日（土） 講師：宗野 鏡子 牧師（日本基督教団 田園江田教会）

場所：横浜YWCA 参加者：28名 共催：横浜YMCA

② キリスト教講座「ユダヤ教とディアスポラ（離散ユダヤ人）」

日時：2018年10月13日（土） 講師：黒川知文（愛知教育大学教授）

場所：横浜YWCA 参加者：42名

③ キリスト教基盤とオープンメンバーシップって？

日時：2019年2月16日（土） 講師：臼井一美（日本YWCA職員）

場所：横浜YWCA 参加者：11名

(3) コミュニティ・スペースの運営

① 高齢者を対象にした交流の場 「ティールームよこはま」

●毎月第1週木曜日 全10回

－散歩 2回、歌声喫茶（講師：関根良子）4回、マンドリン鑑賞（演奏：倉田節子他）、オータムコンサート（ピアノ演奏：早川幸子）、音楽療法（音楽療法士：桑島美穂）

会場：横浜YWCA、横浜みなと博物館、おしょうゆ工場 参加者：のべ154名

② フェアトレードの紹介及び販売

働きに見合った適正な対価を支払うことで女性の経済的自立を促すフェアトレードへの理解促進のため、以下の地域の事例の紹介とその商品の展示販売を行った。

●ネパールの女性協同組合が製作した衣料品や小物

●パレスチナ自治区において経済的自立を目指すグループの生産物

③ 障害者福祉施設授産製品の販売

知的ハンディのなかまによる手作りの天然素材せっけんの販売を行った。

④ ブティックふるふる

使い捨て社会を考える目的で常設のリサイクル衣類コーナーを設置。衣料の収集整理日を固定化し、ボランティアが参加しやすいよう工夫した。

全11回 場所：横浜YWCA 参加者：のべ55名

⑤ 東北地方太平洋沖大震災被災者支援

・福島県の農産品を販売

・日本YWCA主催「セカンドハウス・プログラム」への協力

⑥ 自助（セルフヘルプ）グループや市民グループへのスペース貸し出し支援

登録団体：14

5. 人権の尊重及び国際平和に資する各種プログラムの提供

人権の尊重、平和、また多文化共生への理解を深めることを目指し、講座の開催を行った。「英語で多文化セミナー」では、滞日・在日外国人を招いて出身国・地域についての話を聞く機会をもった。横浜市は、人口の約2%が外国籍であり、その国籍もまた約150か国に及んでいることから、英語によるコミュニケーションを通じて多様な文化について知り、また滞日・在日外国人との人的つながりを形成する重要な機会となっている。

(1) 人権・平和についての理解を深める講座などの開催

①「明日に生きる」憲法を学ぶ会

全10回 会場：横浜YWCA 参加者：のべ62名

②3市YWCA

●命どう宝 ～沖縄デニデニ滞在記

日程：2018年11月21日（水） 場所：横浜YWCA

参加者：10名 主催：横浜YWCA、湘南YWCA、平塚YWCA

●朗読公演『顔』 - 沖縄戦を生き抜いた女の半生 -

作・朗読：谷恵美（女優） 日程：2019年1月26日（土） 場所：あーすプラザ

参加者：131名 主催：横浜YWCA、湘南YWCA、平塚YWCA

●中野晃一さんと話そう "Whither our DEMOCRACY?"

講師：中野晃一（上智大学国際教養学部長・教授） 日程：2019年2月16日（土）

場所：横浜YWCA 参加者：22名 主催：横浜YWCA、湘南YWCA、平塚YWCA

③「中東の難民・避難民 写真展」

日程：2019年12月3日（月）～15日（土）会場：横浜YWCA 入場無料・入場自由

(2) 多文化への理解を深める講座の開催

①海外ゲストを招き多文化への理解を深める「英語で多文化セミナー」の開催

●「Hakusai Project in Fukushima」

講師：Gordon Hwang（アメリカ出身・キリスト教宣教師）

日時：2018年6月30日（土）会場：横浜YWCA 参加者：10名

●「I Wonder What Language This Is」

講師：Doug Lexa（アメリカ出身 国際音楽プロモーター）

日時：2018年8月4日（土）会場：横浜YWCA 参加者：21名

●「Things in Egypt, But not the Pyramid」

講師：Sherif Shokry（エジプト出身 横浜国立大学大学院生）

日時：2018年10月20日（土）会場：横浜YWCA 参加者：15名

●「Between East and West」

講師：Amer Mango（ヨルダン出身 日本サッカー協会職員）

日時：2019年2月2日（土）会場：横浜YWCA 参加者：19名

II. ファンドレイジング

1. 寄付額

- ・会館維持募金：336,580円
- ・一般寄付：1,140,586円

2. 補助金・助成金

- ・横浜市職場実習事業協力金：51,000円
- ・日本YWCA地域協働プログラム助成金：250,000円

III. 会館関係

1. 貸室利用回数（午前、午後、夜間を各1コマと計算）

- ・公益目的事業等：574件
- ・収益事業：734件

- ・稼働率：27.7%
- 2. 事務所賃貸契約 4室
- 3. 会館管理
 - ・消防設備点検：2018年8月21日、2019年2月19日
 - ・貯水槽点検：2018年8月13日
 - ・窓ガラス清掃：2018年9月23日、2019年3月10日
 - ・電気設備年次保安点検：2018年11月4日
 - ・エアコンフィルター清掃：2018年12月28日
 - ・2階エアコン故障による修理工事：2018年8月1日
 - ・1階談話室床補修工事：2018年10月30日
 - ・1階談話室アコーディオンカーテン付け替え工事：2018年10月30日

IV. 会員等の研修及び相互の交流事業

1. 前年度報告会
日時：2018年7月7日（土） 会場：横浜YWCA 参加者：13名
2. レーシー／ヒラー墓参、ドロシー・ブリトンさんを偲ぶ会
日時：2018年9月1日（土） 場所：横浜外国人墓地 参加者：10名
3. クリスマスを祝う会
日時：2018年12月9日（土） 場所：横浜YWCA 参加者：23名
ロヒンギャ難民キャンプを訪ねての報告会 スピーカー：藤崎文子（シャプラニール事務局次長）
4. 会員集会
日時：2019年3月2日（土） 会場：横浜YWCA 参加者：25名

VI. 評議員・役員・職員・委員会等

1. 評議員
関むつみ（評議員長）、荒井裕子、井上玲子、鬼頭和秀、佐竹博、須藤恭太、福田典子、堀本久美子、三森妃佐子
2. 理事
安田和美（代表理事）、倉戸（井上）ミカ、小島なるみ、清水（常山）祐子、俵谷真理子、仲谷利理、今地裕美子（業務執行理事）
3. 監事
新倉久乃
4. 職員
今地裕美子、平澤由比、山本佳子
5. 設置委員会等
運営委員会、チームゆう、ティールームよこはまチーム、Yカフェパーショ運営チーム

V. 外部関係団体

1. AIDS文化フォーラム in 横浜

以上

附属明細書

特記すべき事項なし

以上